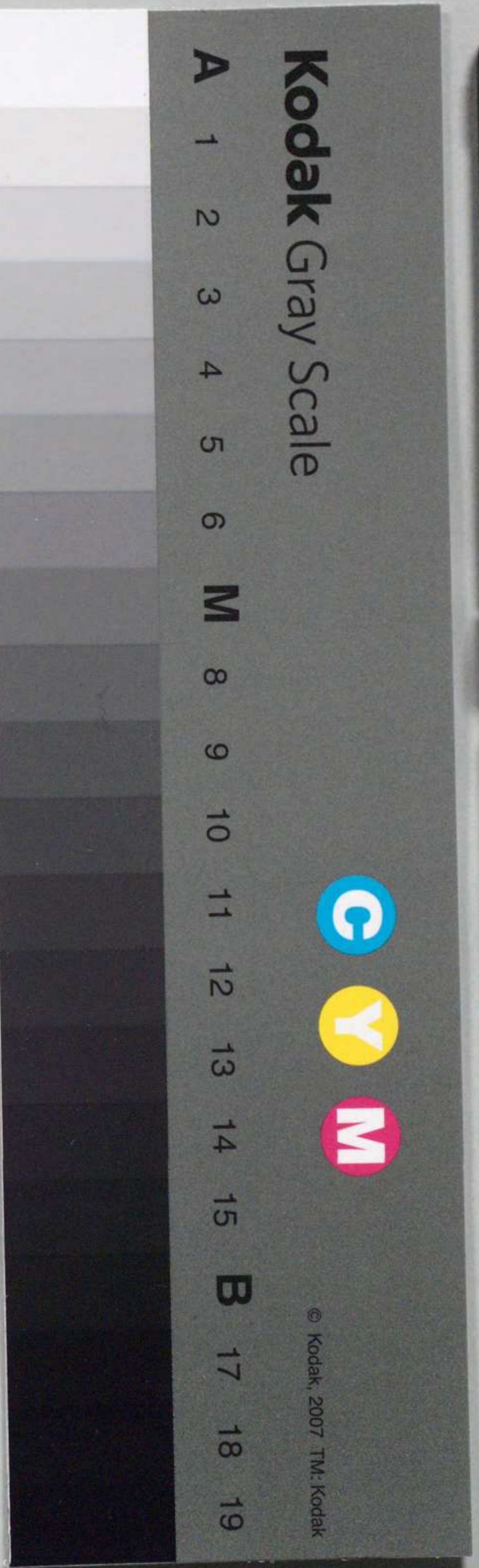
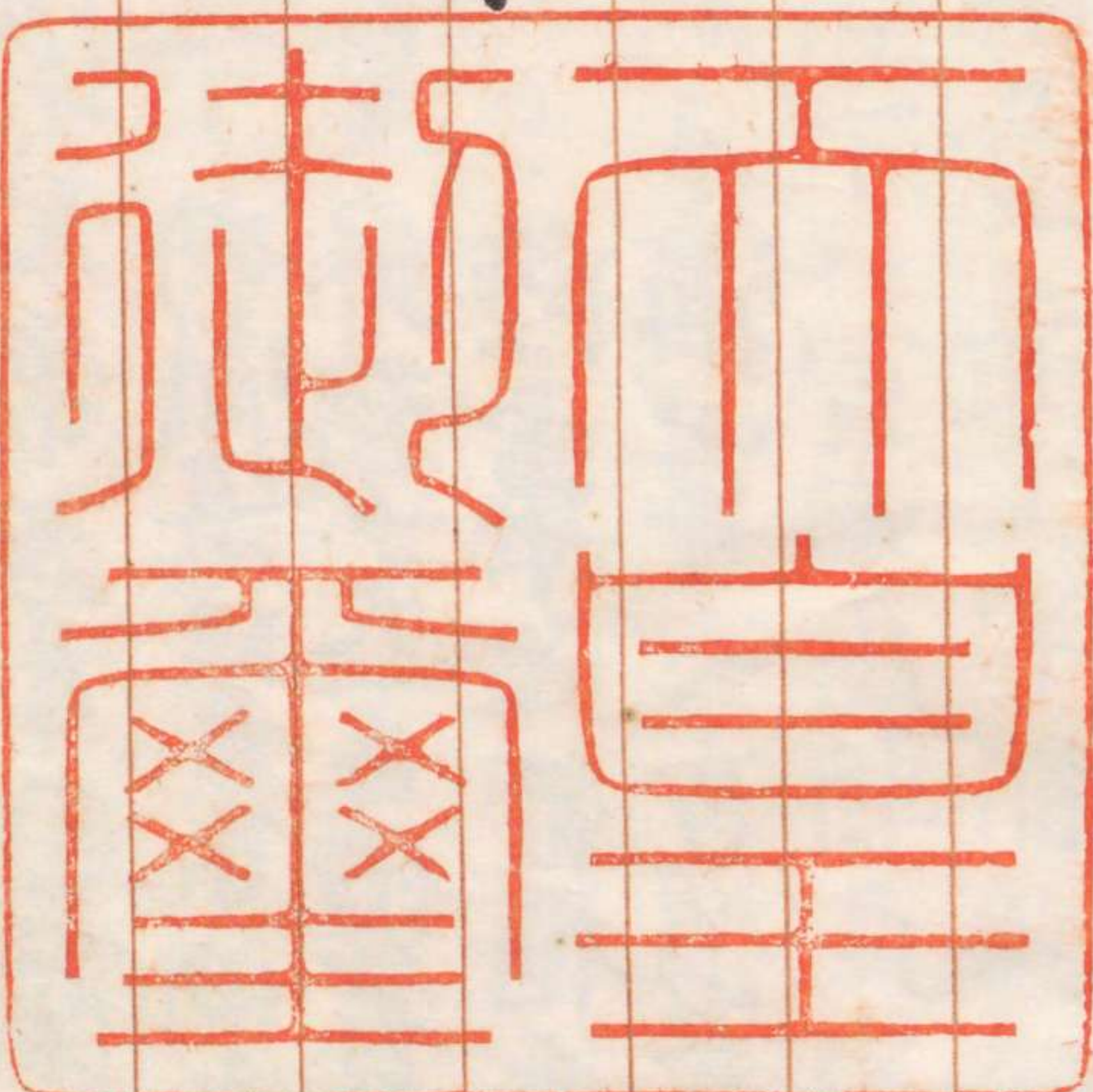


赤十字條約

朕西曆千八百六十四年戰時負傷者ノ不幸ヲ
救濟スル爲メ瑞西國外十一國ノ間ニ締結セ
ル赤十字條約ニ加入シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治十九年七月十五日

内閣總理大臣 伯爵 伊藤博文

外務大臣 伯爵 井上 馨

陸軍大臣 伯爵 大山 巖

海軍大臣 伯爵 大山 巖

西曆千八百六十四年八月二十二日瑞西國

ヂユネーヴ府ニ於テ瑞西國外十二國ノ間

ニ締結セル赤十字條約加盟書

日本皇帝陛下ハ軍隊出陣負傷者ノ狀體改

良ノ件ニ關シ千八百六十四年八月二十二日

ヂユネーヴニ於テ瑞西聯邦バード大公殿

下白耳義皇帝陛下丁抹皇帝陛下西班牙

牙皇帝陛下佛蘭西皇帝陛下ヘッス大公

殿下伊太利皇帝陛下和蘭皇帝陛下葡

葡萄牙及アルガルブ皇帝陛下普魯士皇帝陛下ヴユルタンベール皇帝陛下ノ間ニ締結セシ左ノ條約ヲ識認ス

第一條

戰地假病院及ヒ陸軍病院ハ局外中立ト見做シ患者若クハ負傷者ノ該病院ニ在院ノ間ハ交戦者之ヲ保護シテ侵スコト勿ルヘシ
但戰地假病院及ヒ陸軍病院ハ兵力ヲ以テ之ヲ守ル時ハ其局外中立タルノ資格ヲ失

フモノトス

第二條

戰地假病院及ヒ陸軍病院ニ於テ任用スル人員即チ監督員、醫員、事務員、負傷者運搬員并ニ説教者ハ各其本務ニ従事シ且ツ負傷者ノ入院スヘク若クハ救助スヘキ者アル間ハ局外中立ノ利益ヲ享有スルモノトス

第三條

前條ニ掲ケタル各員ノ従事スル戰地假病

院若クハ陸軍病院ハ敵軍ノ占領ニ係ルト
雖モ各員ハ依然其本務ヲ行フコトヲ得ヘ
ク若クハ其屬スル隊ニ再ヒ加ハル為メ退
去スルコトヲ得ヘシ
前項ノ場合ニ於テ各員其職ヲ罷ル時ハ占
領軍隊ヨリ敵軍ノ前哨ニ之ヲ送致スヘシ

第四條

陸軍病院ノ器具什物等ハ交戦條規ニ從テ
處置スヘキモノナリ故ニ該病院附屬ノ各
員ハ其退去ノ際各自ノ私有品ヲ除クノ外

爾餘ノ物品ヲ携帶スルコトヲ得ス
但戦地假病院ハ前項ノ場合ニ於テモ其器
具什物等ヲ保有スルコトヲ得

第五條

負傷者ヲ救助スル土地ノ住民ハ侵スコト
ヲ得ス且ツ之ヲシテ其自由ヲ得セシメサ
ルヘカラス
交戦國ノ將官ハ住民ニ慈善ノ舉ヲ慫慂シ
且ツ慈善ノ舉ニ依テ局外中立タルノ資格
ヲ有スルコトヲ得ヘキ旨ヲ豫告スルノ責

アルモノトス
家屋内ニ負傷者ヲ接受シ之ヲ看護スル時
ハ其家屋ヲ侵スコトヲ得ス又自己ノ家屋
ニ負傷者ヲ接受スル者ハ戦時課税ノ一部
ヲ免カレ且ツ其家屋ヲ軍隊ノ宿舍ニ供用
スルコトヲ免カルヘシ

第六條

負傷シ又ハ疾病ニ罹リタル軍人ハ何國ノ
屬籍タルヲ論セス之ヲ接受シ看護スヘシ
司令長官ハ戦闘中ニ負傷シタル兵士ヲ速

ニ敵軍ノ前
其時ノ状
ヘク且ツ
モノトス
治療後兵役
國ニ送還ス
又其他ノ者
サル旨盟約
患者負傷者
逃去スル時ハ其之ヲ率フル人

致スルコトヲ得但右ハ
ヲ送致スルコトヲ得
ヲ經タル場合ニ限ル
地ヘスト認メタル者ハ其本
雖モ戦争中再ヒ兵器ヲ帶ヒ
タル者ハ其本國ニ送還スヘ
シ

アルモノトス
家屋内ニ負傷者ヲ接受シ之ヲ看護スル時
ハ其家屋ヲ得ス又自己ノ家屋
ニ負傷者ヲ接受スル者ハ戦時課税ノ一部
ヲ免カレ且ツ家屋ヲ軍隊ノ宿舍ニ供用
スルコトヲ免ルヘシ

第六

負傷シ又
屬籍タル
司令長官
ニリタル軍人ハ何國ノ
ヲ接受シ看護スヘシ
負傷シタル兵士ヲ速



ニ敵軍ノ前哨ニ送致スルコトヲ得但右ハ
其時ノ状勢ニ於テ之ヲ送致スルコトヲ得
ヘク且ツ兩軍ノ協議ヲ經タル場合ニ限ル
モノトス
治療後兵役ニ堪ヘスト認メタル者ハ其本
國ニ送還スヘシ
又其他ノ者ト雖モ戦争中再ヒ兵器ヲ帶ヒ
サル旨盟約シタル者ハ其本國ニ送還スヘ
シ
患者負傷者退去スル時ハ其之ヲ率フル人

員ト共ニ完全ナル局外中立ノ取扱ヲ受ク
ヘシ

第七條

陸軍病院戰地假病院并ニ患者負傷者退去ノ
標章トシテ特定一様ノ旗章ヲ用ヒ且ツ其
傍ニ必ス國旗ヲ掲クヘシ
局外中立タル人員ノ為ニ臂章ヲ装附スル
コトヲ許ス但其交付方ハ陸軍官衙ニ於テ
之ヲ司トルヘシ
旗及ヒ臂章ハ白地ニ赤十字形ヲ畫ケルモ

ノタルヘシ

第八條

此條約ノ實施ニ關スル細目ハ交戰軍ノ司
令長官ニ於テ其本國政府ノ訓令ニ從ヒ且
ツ此條約ニ明示レタル綱領ニ準據シテ之
ヲ規定スヘシ

第九條

此締盟各國ハヂユネーヴ會議ニ全權委員
ヲ派遣セサリシ政府ニ此條約ヲ示シ其加
盟ヲ請フコトヲ約諾セリ因テ之カ為メ議

事録中餘白ヲ存ス

第十條

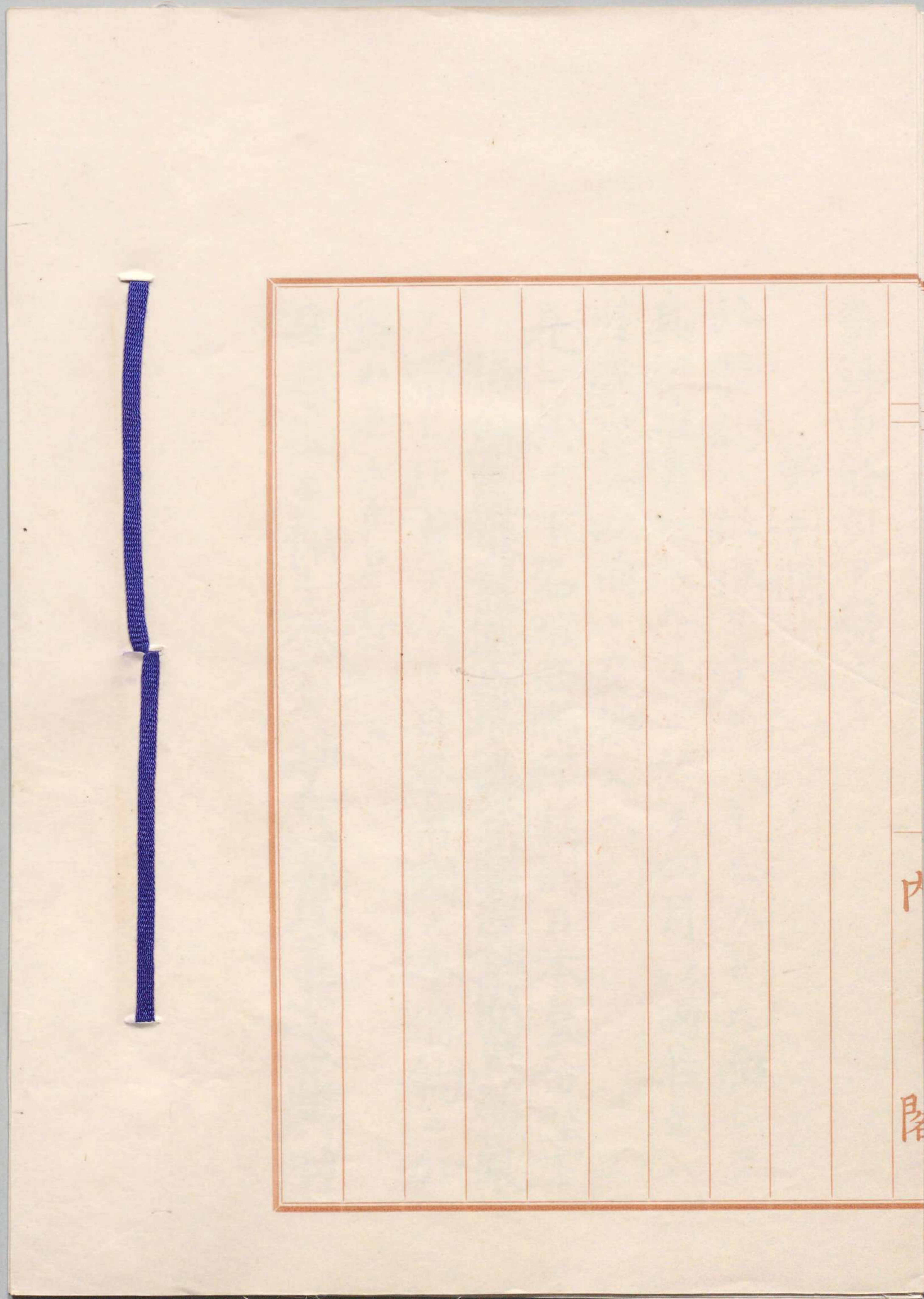
此條約ハ批准ヲ受クヘキモノトス而シテ
其批准書ハベルヌニ於テ四月以内若クハ
可成ハ其以前ニ交換スヘシ

是ニ於テ下名瑞西聯邦駐劄日本皇帝陛下
ノ特命全權公使ハ本件ニ關シ特別ノ權限
ヲ帶ヒ此書ヲ以テ日本帝國ノ本條約ニ加
盟スルコトヲ告知ス

右確證ノ為メ下名ハ千八百八十六年六月

五日ベルヌ府ニ於テ此告知書ニ記名調印
スルモノナリ

瑞西聯邦駐劄日本特命全權公使侯爵蜂須賀茂韶 手署



内

巻